

235

母は中央2勝、地方2勝

父 | ハービンジャー

性/生日/色 | 牡 2/21 生 栗

一口の価格 | 320 万円

予定厩舎 | 美浦 / 栗田 徹

 3月下旬 現在

体高 | 158.0 cm

胸囲 | 185.5 cm

管囲 | 20.2 cm

 3月下旬 現在

馬体重 | 483 kg

6/5からの増加 (+69)



blood news 母エルゴレアは地方競馬で2勝を挙げて、中央競馬に再登録を行うと6歳3月までコンスタントに出走し2勝2着3回の成績を収めました。その産駒のエルメニアは中央競馬で1勝を挙げています。

祖母ゴレアはフランスにてG2に勝利し、ムーランドロンシャン賞-G1 2着、ブリーダーズカップマイル -G1 3着と活躍しました。その産駒のネオウイズダムが特別勝ち含む5勝を挙げています。

ハービンジャー産駒は昨年、ナミュールがマイルCS-G1を制したのをはじめ、チェルヴィニア (アルテミスS-G3)、ローシャムパーク (オールカマー -G2)、ヒンドウタイムズ (小倉大賞典 -G3)、エミュー (フラワーC-G3) が重賞勝ちを果たしました。特にチェルヴィニア、ローシャムパークは強い内容での重賞制覇で、今年はG1タイトルを狙うシーズンとなりそうです。また、4歳にしてナミュールが初G1制覇を果たしたように、成長力があることもハービンジャーの特長といえます。本馬も息の長い活躍を期待しています。

エルゴレア の22



farm Report ◆ 4/6 ノーザンファーム空港

現在は週3日は屋内坂路コースでハロン17~18秒ペースのキャンターを1本乗られています。それ以外の日は周回コースでのハッキングキャンターやトレッドミルでの運動を行っています。

この中間もかわりなく順調で、坂路調教を再開しています。坂路調教再開後も脚元を気にすることなく順調ですが、動きや馬体はまだ休養前に比べると物足りないところです。テンションは落ち着いていますので、馬のペースに合わせて成長を妨げないように乗り込みを進めていきたいと考えています。

【競走馬名】ベニハンマード Beni Hammad アルジェリアにある世界遺産名。ハンマード朝時代の城塞。母名より

249

母は3勝

父 | マクフィ

性/生日/色 | 牡 4/24 生 鹿

一口の価格 | 300 万円

予定厩舎 | 美浦 / 辻 哲英

 3月下旬 現在

体高 | 162.0 cm

胸囲 | 178.5 cm

管囲 | 20.5 cm

 3月下旬 現在

馬体重 | 480 kg

6/5からの増加 (+109)



blood news 母エルノルテは2歳6月にデビュー勝ちを飾ると、芝1200mから1400m戦を中心にコンスタントに出走を重ねて、6歳2月まで大きな怪我をすることなく、競走生活を全うしてくれました。

さらに母系からは、母の妹エルピッシュとその仔であるトルキンなど、芝の短めの距離で堅実な活躍をみせる馬が輩出されています。

マクフィはオールアットワンス (アイビスサマーダッシュ-G3 2回) を送り出しており、本馬も父母からスピード能力を受け継いでいると推察されます。芝マイル戦を中心に堅実に活躍する、馬主孝行な競走馬に育ってくれそうです。

エルノルテ の22



farm Report ◆ 4/6 ノーザンファーム空港

現在は週3日は屋内坂路コースでハロン15~16秒ペースのキャンターを1~2本乗られています。それ以外の日は周回コースでのハッキングキャンターやトレッドミルでの運動を行っています。

この中間も順調で、少しペースアップして乗られています。負荷を高めながらも馬体を増やしており、成長がうかがえます。ハミの取り方を教えながらの乗り込みが続いており、徐々によくなってきているものの、まだ良化の余地があります。しっかりと走ることができるようになれば馬体もさらによくなっていくでしょうし、まずは馬のペースに合わせてしっかりと乗り込んでいく方針です。

【競走馬名】イミグラントソング Immigrant Song 移民の歌。母名より

満口近し!

253

母は3勝、近親レクセランス **エクセランフィーユ** の22

父 | キズナ

性/生日/色 | メス 1/19 生 黒鹿

一口の価格 | 400 万円

予定厩舎 | 栗東 / 四位 洋文

3月下旬 現在

体高 | 157.0 cm

胸囲 | 175.5 cm

管囲 | 19.2 cm

3月下旬 現在

馬体重 | 436 kg

6/5からの増加 (+48)



blood News 母エクセランフィーユはトントン拍子で3勝をあげましたが、その後は気性の難しさを出現してしまいました。そのあたりがフランケル産駒の難しさではありますが、母父として4世代目となるのが今年の明け2歳です。本馬と同じ牝馬のモズメイメイ（明け4歳）が昨春チューリップ賞 -G2 と葵S-G3 を制しており、欧州最強馬の血が母系でも本領発揮する時がいよいよ到来したかと感じます。

父のキズナは、代表産駒のソングラインが昨年のヴィクトリアマイル-G1、安田記念-G1を制して、見事にJRA賞「最優秀マイラー」「最優秀4歳以上牝馬」をダブル受賞しました。また去年はハギノアレグリアスがシリウスS-G1、テリオスベルがブリーダーズゴールドカップ -Jpn3を制しています。産駒は芝・ダートや距離の長短を問わずに幅広い舞台で活躍馬を出すのが特長です。初仔である本馬には、瞬発力勝負の競走馬像を思い描いています。



farm Report ◆ 4/6 ノーザンファーム空港

左前脚の歩様には問題なく、ウォーキングマシンの運動からトレッドミルの運動に進めています。

以前よりも体を起こして動けるようになって、姿勢はよくなりました。背中もこれまでどおり柔らかく使っていますが、馬体の幼さも残すので、これからも進め方はゆっくりにするつもりです。今月中に騎乗調教を再開できればと考えています。運動が軽くなっているぶん、ストレスが軽減したのか毛ツヤがよくなっています。その反面、元気が余ってチャカつきやすくなっている感じもあります。

【競走馬名】ジュヌフィーユ Jeune Fille 若い女性 (仏) 母名より

255

祖母フラニーフロイドは G1を含む北米8勝

父 | ルーラーシップ

性/生日/色 | 牡 4/17 生 鹿

一口の価格 | 300 万円

予定厩舎 | 栗東 / 高橋 亮

3月下旬 現在

体高 | 154.0 cm

胸囲 | 176.0 cm

管囲 | 19.5 cm

3月下旬 現在

馬体重 | 430 kg

6/5からの増加 (+84)



blood News 祖母フラニーフロイドはアメリカでプライアリスS-G1を含む8勝した活躍馬で、繁殖としての期待の大きさは3年連続してディープインパクトが交配されたことからわかります。

そのうちの1頭である母は、ルーラーシップとの配合によって本馬を出産しましたが、ディープインパクト、キングカメハメハ、トニービン、ノーザンテーストと日本競馬の一時代を築いてきた名種牝馬の名前が血統表にズラリと並ぶことになりました。菊花賞馬として多くのG1の舞台で熱戦を演じたキセキを筆頭に、過去に多数の活躍馬を出しているニックスです。

本馬は牡馬としては現状では馬体重が少なめですが、コンパクトにまとまった馬体の持ち主で、日に日に成長を見せています。

プラトリーナ の22

farm Report ◆ 4/6 ノーザンファーム空港

週3日は屋内坂路コース(900m)をハロン15~16秒で2本登坂し、週2日は屋内周回コース2500mをハロン30秒で乗られています。

小柄でも坂路ではしっかり体全体を使えており、日に日に走りがよくなっています。力みやすかった点も随分と改善されました。常歩で体を使うのがまだ苦手なので、次のテーマはもう少し大きく歩けるようになることです。カイバ食いは安定していて、好調を維持できています。

【競走馬名】バルティカ Baltica 洋菊の品種名。母名より